

神明神社 夏越大祓式『茅の輪くぐり』

この半年間の罪穢を祓い、無病息災・家内安全をご祈禱、併せて疫病（新型コロナウイルス）退散のご祈禱をいたします。

一、日時 六月三十日（火）十二時・三時・六時（計3回）（雨天決行）
一、式次第 「修祓」（しゅばつ）

式の前に茅の輪とご参拝の皆様をお祓いいたします。

「大祓詞奏上」（おおはらえのことばそうじょう）

大祓詞を神職と共に参拝者全員で唱和いたします。

「身代わり人形」（みがわりひとがた）

人形に、罪穢れを移します。

人形で身体を撫で、三度息を吹きかけて下さい。

後にお祓いのご祈禱をいたします。

「茅の輪くぐり」



古歌『水無月の夏越しの祓する人は千歳の命延ぶと云う也

（みなつきのなごしのはらえするひとはちとせのいのち

のぶというなり）』と奏上し『蘇民将来』と唱えつつ、

8の字に左回り右回り左回りと三度くぐります。

一、授与品 夏越大祓修符（お札）・茅の輪守り・撒饅・大祓詞祝詞
一、初穂料 千円

◎茅の輪は、六月二十九日頃から七月二日朝方頃まで備え付けます。
大祓式に参加できない方も、ご自由におくぐり下さい。

◎「茅の輪守り」は、大祓式の後でも一体五百円でお頒けいたします。